

5. 課 外 活 動

課外活動への取り組み

1. 救急法救急員養成講習会・水上安全法救助員養成講習会

教職科目の特別活動実践論の講義において、課内および課外活動時のリスクマネジメントに関する知識と技術を習得することを目的に本講習会に取り組んでいる。内容としては、日本赤十字社から講師を招いて、心肺蘇生法、AED、止血法、搬送法、溺者救助法などを実施している。

2013年度から2015年度の開催日時および受講者数は以下の通りである。

救急法救急員養成講習会 （会場：53A教室）

| 年度 | 日時 | 合格認定者 |
|------|----------|---|
| 2013 | 8月9日～11日 | 基礎講習 35名（男：29名、女：6名） 救急員養成講習 31名（男：25名、女：6名） |
| 2014 | 8月9日～11日 | 基礎講習 29名（男：21名、女：8名） 救急員養成講習 24名（男：18名、女：6名） |
| 2015 | 8月9日～11日 | 基礎講習 48名（男：36名、女：12名） 救急員養成講習 48名（男：36名、女：12名） |

水上安全法救助員養成講習会 （会場：医学部教育1号館、医学部プール）

| 年度 | 日時 | 合格認定者 |
|------|-----------|-----------------|
| 2013 | 8月16日～18日 | 13名（男：10名、女：3名） |
| 2014 | 8月18日～20日 | 10名（男：7名、女：3名） |
| 2015 | 8月17日～19日 | 10名（男：7名、女：3名） |

2. トレーニングルーム利用に関する講習会

本学のトレーニングルームの施設は、汎用性の高いフリーウエイトが中心である。したがって、色々な点で注意を要する。そこで、安全にトレーニングルームを利用するための講習会を本センター教員が講師となって実施してきた。2013年度までの講習会は、1回の講習会の講義と実技を別々の日に実施していたので、学生への負担が大きかった。そこで、2014年度より1回の講習会を1日で実施するようにした。同時に以下のように内容を改善し、教職員対象の講習内容も学生の講習会に合わせるようにした。

- ・講師は主任と副主任をおき、主任がとりまとめとなる。
- ・統一した講義内容とするための資料（パワーポイント）を作成した。
- ・実技評価ポイントを明文化した。
- ・実技はビッグスリーを行うが、3RMの測定ではなく、フォームチェックを目的とした。

本講習会の2013年度から2015年度における、学生および教職員別の受講者数は以下の通りであった。

学生

| 年度 | 前期 | | 後期 | |
|------|----|------|----|------|
| | 回数 | 受講者数 | 回数 | 受講者数 |
| 2013 | 3 | 60 | 3 | 63 |
| 2014 | 7 | 113 | 7 | 120 |
| 2015 | 7 | 122 | 6 | 95 |

教職員

| 年度 | 開催日時 | 受講者数 | 開催日時 | 日時 |
|------|------|------|--------|----|
| 2013 | 6月5日 | 7 | 11月22日 | 7 |
| 2014 | 6月4日 | 3 | | |
| 2015 | 6月3日 | 5 | 11月18日 | 3 |

3. トレーナールームの活動

<トレーナールームの活動状況>

久留米大学では、アスレティックトレーナー教育における現場実習の一環として、学内にトレーナールームを設置している。利用者は主に競技者であるが、健康づくりのための運動指導を希望する者もあり、幅広い対象者に利用されている。また、近年では、本学運動部に所属する学生だけでなく、大学病院などから紹介されてトレーナールームを利用する学外者が増えており、トレーナールームの活動は学生トレーナーの教育だけでなく、地域への貢献にも繋がっている。

2013年度から2015年度までのトレーナールームの開室方法は、原則週に2日（火曜日、金曜日）の定時開室（16:45～19:45）とした。各年度のトレーナールームの活動状況および、学生トレーナーの実習状況は以下のとおりである。

表1 総利用者数、総開室日数、1開室月あたりの平均利用者数

| | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 |
|---------------|--------|--------|--------|
| 総利用者数 | 186人 | 313人 | 318人 |
| 総開室日数 | 62日 | 68日 | 69日 |
| 1開室あたりの平均利用者数 | 3.0人 | 4.6人 | 4.6人 |

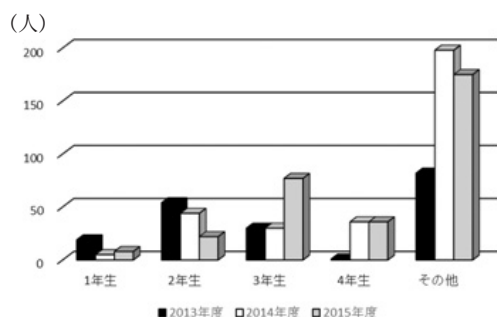


図1 学年別利用者状況

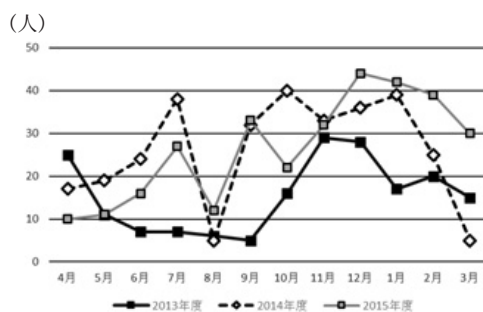


図2 月別利用者数

表2 利用目的

| 利用目的 | 2013年度 | | 2014年度 | | 2015年度 | |
|-----------|-------------|------|-------------|------|-------------|------|
| | 利用者数 (人) | % | 利用者数 (人) | % | 利用者数 (人) | % |
| リハビリテーション | 76 | 40.9 | 141 | 45.0 | 163 | 51.3 |
| コンディショニング | 100 | 53.8 | 170 | 54.3 | 154 | 48.4 |
| その他 | 20 | 10.8 | 29 | 9.3 | 15 | 4.7 |

表3 学生トレーナーの実習状況

| | 2013年度 | 2014年度 | 2015年度 |
|---------------------------|--------|--------|--------|
| 総学生トレーナー数 | 6人 | 6人 | 5人 |
| 学生トレーナーが担当した 総利用者数（延べ） | 154人 | 243人 | 254人 |
| 1学生トレーナーあたりの担当者数 | 25.7人 | 40.5人 | 54.8人 |